

3月5日(水) 学校生活

【会話から始まる力】

会話はとても大切な人としての手段です。ほんの何気ない会話が、会話の技術や表現力をおおいに鍛え、高めていきます。会話の中には、楽しい内容があれば、悲しみ、怒りもあるでしょう。とにかく少しの言葉でも受け止めて、「こういうことが言いたいのかな」「こんなふうにしたのかな」などと共感しながら聞いていくことで、子どもたちの中で新しい発想が生まれます。会話をするからこそその豊かな発想、力、次への新しいものが生まれます。すこしの言葉に立ち止まって寛容にたくさんお話を聴いて、会話力をつけていきましょう。



卒業式練習が始まりました。そんな中で、他のクラスを回るとどこも学年のまとめをしています。1年生は、まとめのプリント後、作品バックに絵を描いていますが、先生が一人ひとり呼んで問題のポイントを声にださせ、考えさせながら力をつけていました。2年生は、たくさんの算数プリントをホッチキス止めした問題を一生懸命解いては、先生に〇をもらい、間違えたら直していました。1年間の学習のまとめをしながら、確実に力を付けていく大切な時期ですね。



分からない言葉があると、自ら辞書をひいて調べる!!五感を使って学ぶことは大切です。



個で考えている時、先生は丁寧にアドバイス

